

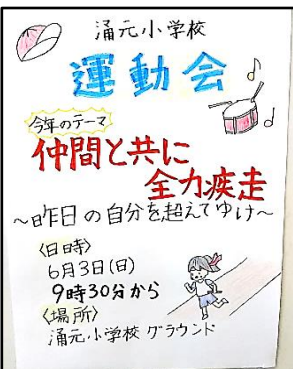


浦小通信

知内町立浦元小学校
～重点教育目標～
主体的・対話的に学び、
自らを磨き、高め合う子
平成30年 5月28日発行

子ども一人ひとりが主人公の運動会

～一人ひとりが輝き、家庭・地域とともに歩む学校を目指して～



知内町立浦元小学校 校長 三上 幸喜

今年度の運動会の開催が3日(日)に迫ってまいりました。昨年度より児童数が4名少なくなり、全校児童23人の大運動会となります。児童会三役で話し合った、**運動会のテーマは『仲間とともに全力疾走』～昨日の自分を超えてゆけ～**となりました。入場行進・開会式から始まり、徒競走・運命走・団体競技・表現活動・紅白リレーと、昨年度と同様のプログラムが行われます。**開会式は午前9時30分から**となります。

校長室から見える運動会の練習風景は、浦元小の子ども一人ひとりの役割や存在の大きさを再確認する機会となっています。今年度は1年生から3年生までが15人、4年生から6年生までが8人と、低学年の児童の割合が65%と低学年の割合が高い学校となっています。8人の高学年児童は、浦元小のリーダーとして自覚と責任をもちながら必死に練習に取り組んでおります。

特に、浦元小伝統の「鼓笛パレード」や表現活動の「全校ソーラン節」、縦割班競技の「コロコロボール」では、高学年がグループの先頭に立って活動しています。皆様、高学年児童の活躍にご期待ください。

運動会の練習を通して、目指す子ども像として掲げた『自分の良さ発揮し、自信をもって行動する子』の育成や『家庭・地域とともに歩む学校』の具現化を図ってまいります。勝っても負けてもみんなが笑顔で、お互いの健闘をたたえ合う(リスペクトする)大運動会にしていきたいと考えております。

【今年度の重点教育目標】

◇主体的・対話的に学び、自らを磨き、高め合う子の育成

【目指す子ども像】

◇自分の良さ発揮し、自信をもって行動する子



【運動会の活動のねらい】

- ・日常の学習の成果を十分に発揮させながら、児童の体力の増進・向上を図る。<Ⅲ. 体力の向上>
- ・計画・運営・活動を通して、自主性・創造性および集団の一員としての意識を培う。<Ⅳ. 豊かな心>
- ・集団行動を通して、規律・協力・健康安全保持について理解を深める。<Ⅱ. 学級経営の充実>

家庭・地域の皆様、3日(日)の大運動会当日には、ぜひ浦元小グラウンドに足を運んでいただき、大運動会の成功のために、子どもたちの成長のためにお力をお貸し願いたいと思います。

□ おお願い、

運動会当日の朝の準備の**開始時刻は午前7時から**となります。担当者の指示のもとで、みんなで一斉に作業を開始したいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。